

造影CTおよびヨード系造影検査をうけられる方へ

1. ヨード造影剤について

今回の検査では、ヨード造影剤という薬剤を使用します。この薬は、病気の状態を明らかにし、より詳しく診断するための検査薬です。

2. 副作用について

造影剤は安全な薬剤ですが、人により以下のような副作用を起こすことがあります。

軽い副作用

吐き気、嘔吐、動悸、かゆみ、ほっしん、くしゃみ、頭痛などが現れることがあります。(20人に1人程度)

重い副作用

血圧低下、呼吸困難、意識消失など生命に関わる症状が現れることがあります。(1万人に1人程度)
非常に稀ですが病状や体質によっては死亡例も報告されています。(約10~20万人に1人程度)

遅発性の副作用

時間の経過とともに副作用は少なくなります。稀に自宅に戻られてからや数日後に症状が現れることがあります。変わったことがあれば病院にご連絡ください。

3. 副作用の予測と緊急処置について

造影剤を使用することに注意が必要な患者様は、問診を通じて把握するよう努めますが、副作用を確実に予測する方法は現在のところありません。そこで当院では副作用に対応できる体制を整えて検査を行っており、緊急時には最善の処置を施行しますのでご安心ください。

4. 検査前の食事について

造影剤を使用する場合、**検査前1食は絶食**となります。しかし、脱水状態は逆に副作用を増加させるので、医師より水分制限の無い方は**ジュース・お茶・水で水分を補給してください**。(牛乳はダメです)

5. 服用中のお薬について

血圧など**服用中のお薬は通常どおり服用して**来院ください。ただし、ビグアナイド系糖尿病薬(メット・メルビンなど)を服用されている方は検査前に休薬が必要となりますので、医師の指示に従ってください。

6. 妊娠中や授乳中の方について

妊娠の可能性のある方は、検査前に申し出てください。造影剤は母乳中に移行しますので、授乳中の方は48時間程度の授乳はさけて下さい。

7. その他

検査への同意は施行までならいつでも撤回できますのでお申し出ください。

その他、気になることがありましたら医師・看護師・放射線技師までご相談ください。